

誤薬防止支援システム『誤薬チェッカーPro』

薬局様導入ガイド

誤薬チェッカーの導入にあたって薬局様の作業内容を示します。

事前準備 2

ID 氏名 CSV ファイル 5

データの受け渡し 9

薬局/分包機管理 13

導入後の運用管理 17

事前準備

誤薬チェッカーを導入する前の事前準備を行います。

分包機の設定

1. 分包機の QR コード印刷確認

ご利用の分包機が、薬包への QR コード印刷が可能か、確認を行います。分包機に QR コードの印刷機能があっても、ファームウェアが対応していない場合もあります。薬包への QR コード印刷を行ったことが無い場合は、メーカーに問い合わせして下さい。

2. QR コードデータフォーマットの規定

誤薬チェッカーは、服薬日付のチェック、服薬タイミングのチェックに対応しています。分包機メーカーによって印刷するデータのフォーマットが異なる場合があります。事前に薬包に印刷する QR コードデータのフォーマットを規定します。

3. 服薬タイミング情報(用法コード)の決定

服薬タイミング情報(用法コード)の値は、薬局毎に個別に規定されます。利用する服薬タイミング情報(用法コード)の値を決定します。

QRコードデータフォーマットの規定

QRコードデータのフォーマットを規定します。分包機メーカーによって印刷するデータのフォーマットが異なります。分包機メーカー様と相談して QRコードフォーマットを規定して下さい。

●ユヤマ様分包機推奨QRコードフォーマット

0000000113,2022/02/28,0302

対象者 ID 服薬日付 タイミングコード

- ✓ 各コードは カンマ(,)で区切られています。
- ✓ 対象者 ID : 先頭 2 桁 00 固定の 10 桁半角数字
(10 桁は推奨値です。薬局様で管理する ID 情報の桁数によって変更可能です。)
- ✓ 服薬日付 : 西暦年/月/日 (“/”区切りの 10 桁半角”/”&数字)
- ✓ タイミングコード: 4 桁半角数字
(4 桁は推奨値です。薬局様で管理するコードの桁数によって変更可能です。)

●タカゾノ様分包機推奨QRコードフォーマット

0000000113,20220228,0302

対象者 ID 服薬日付 タイミングコード

- ✓ 各コードは カンマ(,)で区切られています。
- ✓ 対象者 ID : 先頭 2 桁 00 固定の 10 桁半角数字
(10 桁は推奨値です。薬局様で管理する ID 情報の桁数によって変更可能です。)
- ✓ 服薬日付 : 西暦年月日 (8 桁半角数字)
- ✓ タイミングコード: 4 桁半角数字
(4 桁は推奨値です。薬局様で管理するコードの桁数によって変更可能です。)

服薬タイミング情報（用法コード）の確認

服薬タイミング情報（用法コード）の値は、薬局毎に個別に規定されます。利用する服薬タイミング情報の値を分包機メーカー様と相談して決定します。

● タイミングコード推奨値（この値は、推奨値であり、自由に設定可能です）

				起床後	0103
朝食前	0201	朝食後	0202	朝食間	0203
昼食前	0301	昼食	0302	昼食	0303
夕食前	0401	夕食後	0402		
就寝前	0501				

上記以外の用法種別も登録可能です。誤薬チェッカーで登録可能な用法種別は以下の通りです。

朝食前	定時 1	4 時間毎	動悸の時
朝食直前	定時 2	5 時間毎	疼痛時
朝食直後	定時 3	6 時間毎	特にひどい時
朝食後	定時 4	8 時間毎	涙が流れる時
朝食間	0 時	1 2 時間毎	乗り物に乗る 30 分前
昼食前	1 時	医師の指示通り	吐き気時
昼食直前	2 時	38.5 度以上のとき	発熱、頭痛時
昼食直後	3 時	息苦しい時	発熱・疼痛時
昼食後	4 時	痛い時	発熱時
昼食間	5 時	いらいら時	鼻づまりの時
夕食前	6 時	咳嗽時	鼻水がひどい時
夕食直前	7 時	下肢痛時	頻脈・発作時
夕食直後	8 時	肩こり時	不安時
夕食後	9 時	痒い時	不穏時
夕食間	1 0 時	気分不良時	腹痛時
毎食前	1 1 時	気分がすぐれないとき	浮腫時
毎食後	1 2 時	胸痛時	不眠時
毎食間	1 3 時	胸苦時	フラフラ感
朝	1 4 時	胸内苦悶時	発作時
昼	1 5 時	筋肉のこわばり時	発作時かんで
夕	1 6 時	痙攣時	発作時（舌下）
食間	1 7 時	血圧上昇時	むくみ時
起床後	1 8 時	下痢時	めまい時
就寝前	1 9 時	便秘時	悪い時
朝昼食前	2 0 時	検査前	透析後
朝昼食後	2 1 時	高熱時	空腹時
朝昼食間	2 2 時	授乳時	胃痛時
朝夕食前	2 3 時	症状時	歯痛時
朝夕食後	午後 3 時	食欲不振時	訴え時
朝夕食間	おおむね 3 時間毎	水分補給時	陣痛時
昼夕食前	おおむね 4 時間毎	咳が激しい時	焦燥時
昼夕食後	おおむね 5 時間毎	頭痛時	振戦時
昼夕食間	3 時間毎	片頭痛時	

ID 氏名 CSV ファイル

ID 氏名 CSV ファイルの作成を行います。

ID 氏名 CSV ファイル概要

薬包に印字される QR コードのデータは服薬対象者の ID 情報の為、ID 情報と服薬対象者氏名を結びつける情報が必要となります。

誤薬チェッカーでは、ID 情報と服薬対象者氏名を CSV ファイル（テキストファイル）の形で取り込むことにより、アプリ内で ID 情報から服薬対象者氏名への変換を行います。

薬局様には、この ID 氏名 CSV ファイルを作成して頂く必要があります。

●ID 氏名 CSV ファイルの例

```
0000000111,あいとたろう  
0000000112,あいとじろう  
0000000113,ゆやまたろう  
0000000114,ゆやまじろう  
0000000115,しすてむはなこ  
      :           :  
      :           :
```

ID 氏名 CSV ファイルの作成注意点

ID 氏名 CSV ファイルに記載する対象者氏名は、**介護施設で利用する対象者の QR コードや顔認証データの名前と一致する必要があります**。必ず介護施設様と相談の上、名前のフォーマット（苗字、名前間の空白有無、空白の半角全角）を統一して ID 氏名 CSV ファイルを作成します。

音声読み上げ機能を利用する場合は、対象者氏名をひらがなで作成します。

●対象者の QR コードでの運用の場合

苗字と名前の間に全角空白

02 あいと たろう

```
0000000111,あいとたろう
0000000112,あいとたろう
0000000113,ゆきこ
0000000114,ゆきこ
0000000115,しすてむはなこ
:
:
```

空白無し

くすり薬局

NG:正しく判定できません

QR コードの名前のフォーマットと CSV ファイルの名前のフォーマットを統一する必要があります。

●顔認証で運用の場合

苗字と名前の間に全角空白

あいと たろう

```
0000000111,あいとたろう
0000000112,あいとたろう
0000000113,ゆきこ
0000000114,ゆきこ
0000000115,しすてむはなこ
:
:
```

空白無し

くすり薬局

顔認証 (写真) データ

NG:正しく判定できません

顔認証 (写真) の名前のフォーマットと CSV ファイルの名前のフォーマットを統一する必要があります。

ID 氏名 CSV ファイルの作成方法

ID 氏名 CSV ファイルは、薬局様で作成して頂く必要があります。ID 氏名 CSV ファイルは、レセコンもしくは、分包機から出力したファイルを用いて作成します。

誤薬チェッカーで利用する場合は、**文字コードを Shift-JIS(ANSI)で保存する**必要があります。
作成方法を以下に示します。

1. 元となるファイルの出力

レセコンもしくは、分包機から ID 情報と対象者氏名（ひらがな）が含まれたテキストファイルを出力します。

2. データの編集

出力されたテキストファイルを Windows パソコンのメモ帳で開きます。ファイルにマウスカースールを持っていき、右クリックで表示されるメニューから[プログラムから開く] - [メモ帳]で開く事ができます。（Windows[スタート] - [Windows アクセサリ] - [メモ帳]で開く事もできます）

一行毎に、ID 情報と、氏名（ひらがな）を半角カンマで区切ったデータを作成します。

見出し行は入れないで下さい。

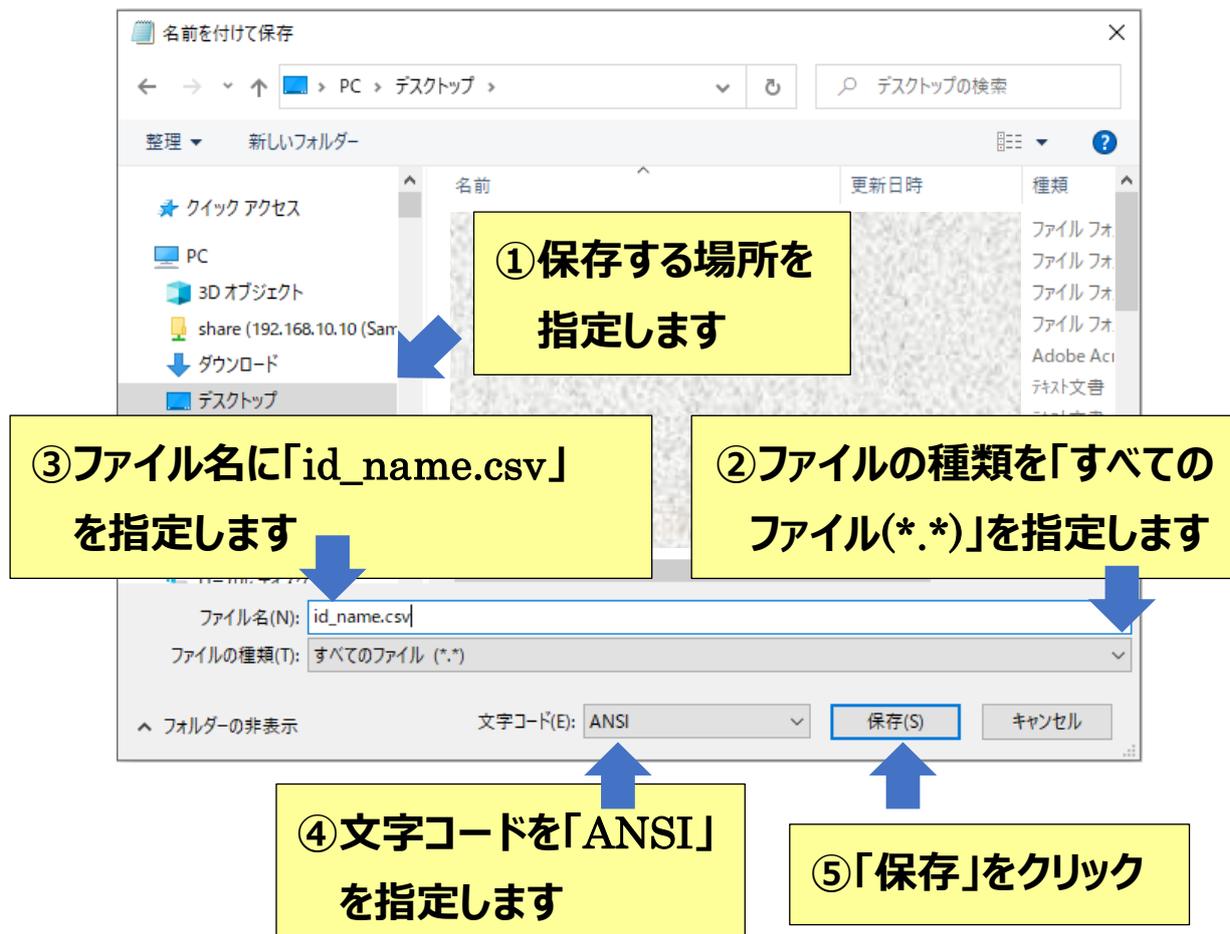
```
0000000111,あいとたろう  
0000000112,あいとじろう  
0000000113,ゆやまたろう  
0000000114,ゆやまじろう  
0000000115,しすてむはなこ  
0000000116,あいはなこ  
0000000117,しらとりれいこ  
0000000118,やまだたろう
```

1 行には、カンマで区切られた ID 数字と名前（ひらがな）のみを入力して下さい。

桁数を揃える為に、0 語を行って下さい

3. データの保存

メモ帳アプリで編集したデータを ANSI コードで保存します。[ファイル] – [名前を付けて保存]をクリックします。



※CSV ファイルはエクセルでも編集可能ですが、エクセルで編集保存すると、ID 情報の上位 0000...が消えてしまいます。ID 氏名 CSV ファイル保存する場合は、メモ帳アプリで保存するようにして下さい。

4. データの受け渡し

保存した ID 氏名 CSV ファイルを、メール添付、USB、クラウド経由等の方法で介護施設様に送付します。

クラウドを利用すると、ネットワーク経由で簡単にデータを転送することができます。

データの受け渡し

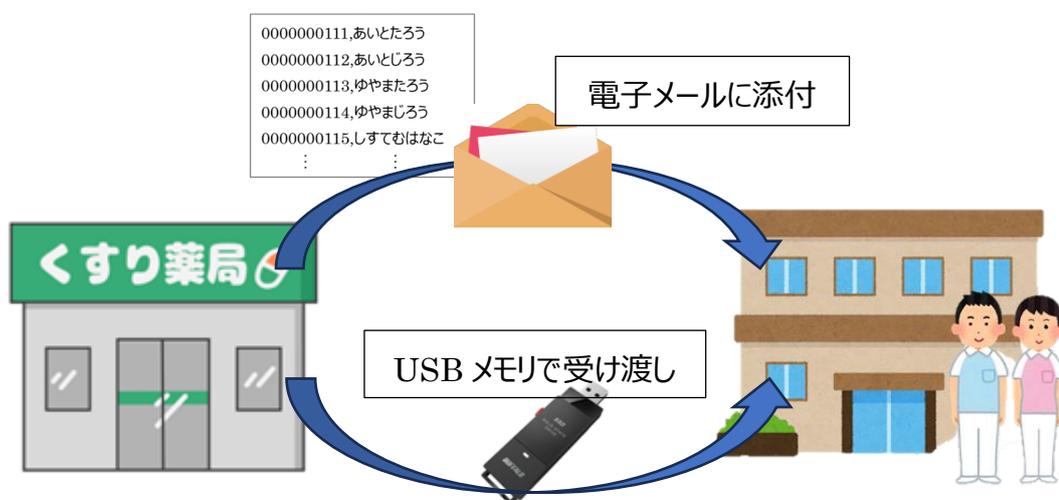
ID 氏名 CSV ファイルを誤薬チェッカーアプリに渡す方法を示します。

ID 氏名 CSV ファイルの受け渡し

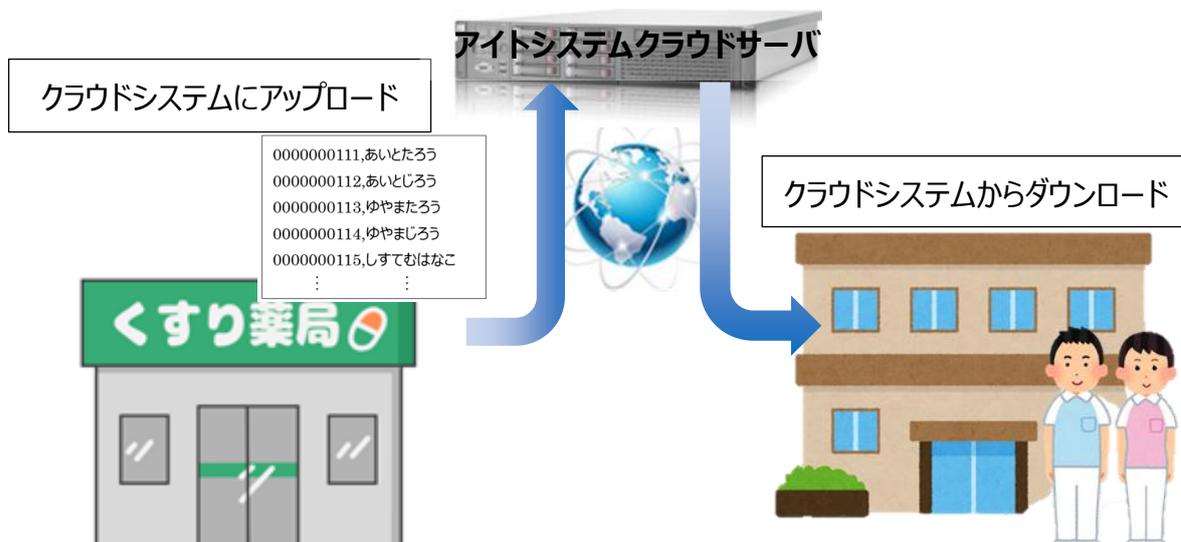
誤薬チェッカーで薬包の QR コードを判定する為には、薬局様で作成した ID 氏名 CSV ファイルを介護施設様の誤薬チェッカーに渡す必要があります。介護施設内でサーバを構築している場合は、メールの添付や USB メモリを介して、ID 氏名 CSV ファイルの受け渡しを行います。

介護施設様がクラウドシステムを利用している場合は、ログイン ID を使ってクラウドにログインし、ID 氏名 CSV ファイルをアップロードすることができます。

●介護施設内でサーバを構築している場合



●クラウドシステムを利用している場合



クラウドシステムへの ID 氏名 CSV ファイルのアップロード

介護施設様がクラウドシステムを利用している場合、ID 氏名 CSV ファイルを薬局様が直接クラウドシステムに登録することができます。

以下に ID 氏名 CSV ファイルの登録方法を示します。

クラウドの URL アドレスは <https://goyakucheker.aitosys.co.jp/> にブラウザでアクセスします。



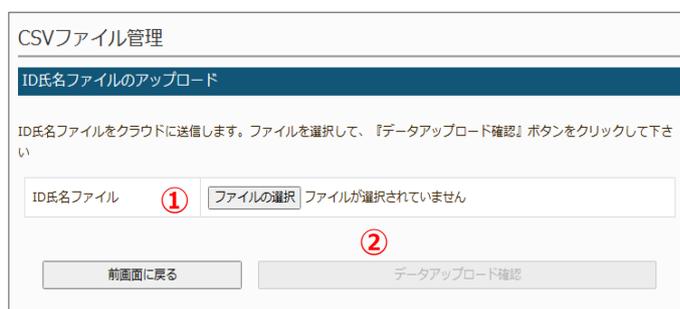
アイトシステムから登録されたユーザー様にお知らせしたユーザーIDとパスワードを入力して、薬局様ログイン種別でクラウドにログインします。



ホーム画面に左メニューで「CSV ファイル管理」をクリックします。

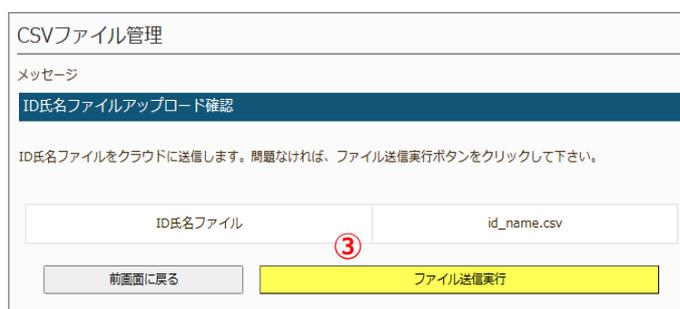


CSV ファイル管理画面で「ID 氏名ファイルのアップロード」ボタンをタップします。



① [ファイルの選択] ボタンをクリックして、パソコンに保存された ID 氏名ファイルを選択します。

② [データアップロード] 確認ボタンが有効になるので、クリックします。



③ ID 氏名ファイルのアップロード確認画面が表示されるので、内容を確認し問題なければ、[ファイル送信実行] ボタンをクリックします。

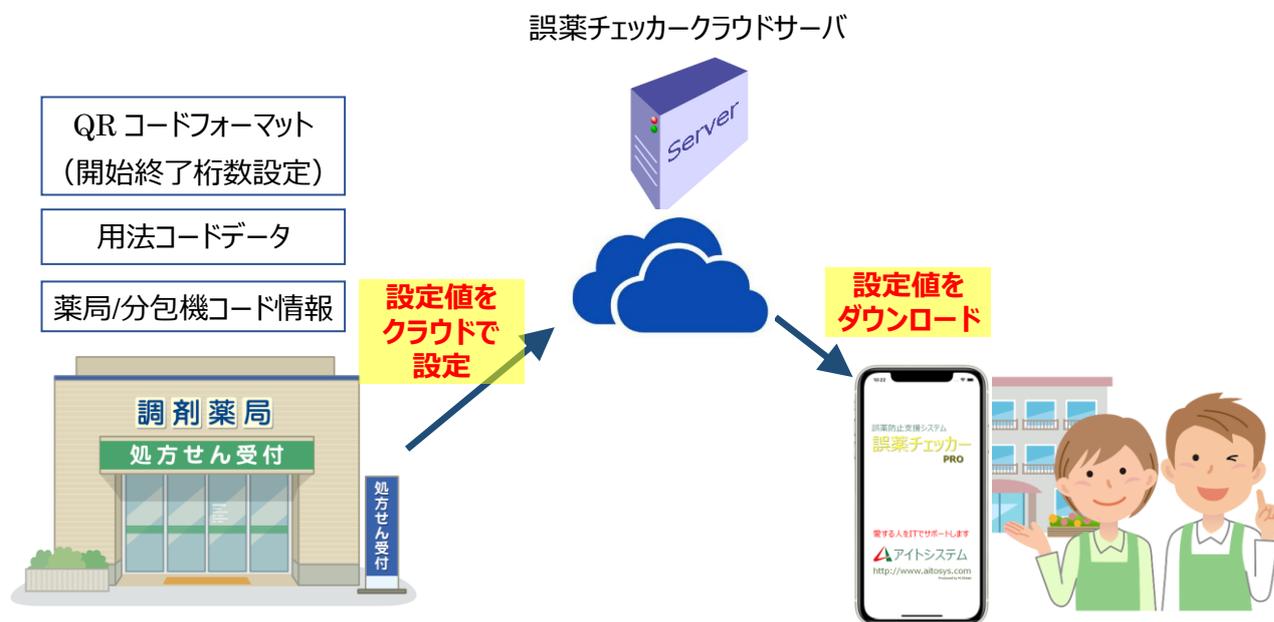
完了画面が表示されれば転送完了です。

以上で ID 氏名 CSV ファイルの登録が完了しました。

介護施設様に ID 氏名 CSV ファイルの登録が完了したことを連絡して終了です。

薬包 QR コードの読み取り情報の設定値のアップロード

分包機で印字される QR コードの読み取りの場合、QR コードデータのフォーマット情報や用法（お薬）コードを誤薬チェッカーアプリに設定する必要があります。これらの情報は、薬局様で管理されるもので、その設定値をひとつひとつ、施設様に伝達するのは大変です。薬局様で管理している QR コード設定情報をクラウドに設定することで、施設様ではボタン一つでダウンロード可能です。



- (1) QRコードフォーマットデータ（開始／終了桁数設定）
- (2) 用法（お薬）コードデータ
- (3) 薬局／分包機コードデータ

※薬局システム管理機能は端末アプリ版数 2.3.1 以上で有効となります

※クラウド操作方法に関しては『クラウドアクセスガイド』を参照下さい

薬局/分包機管理

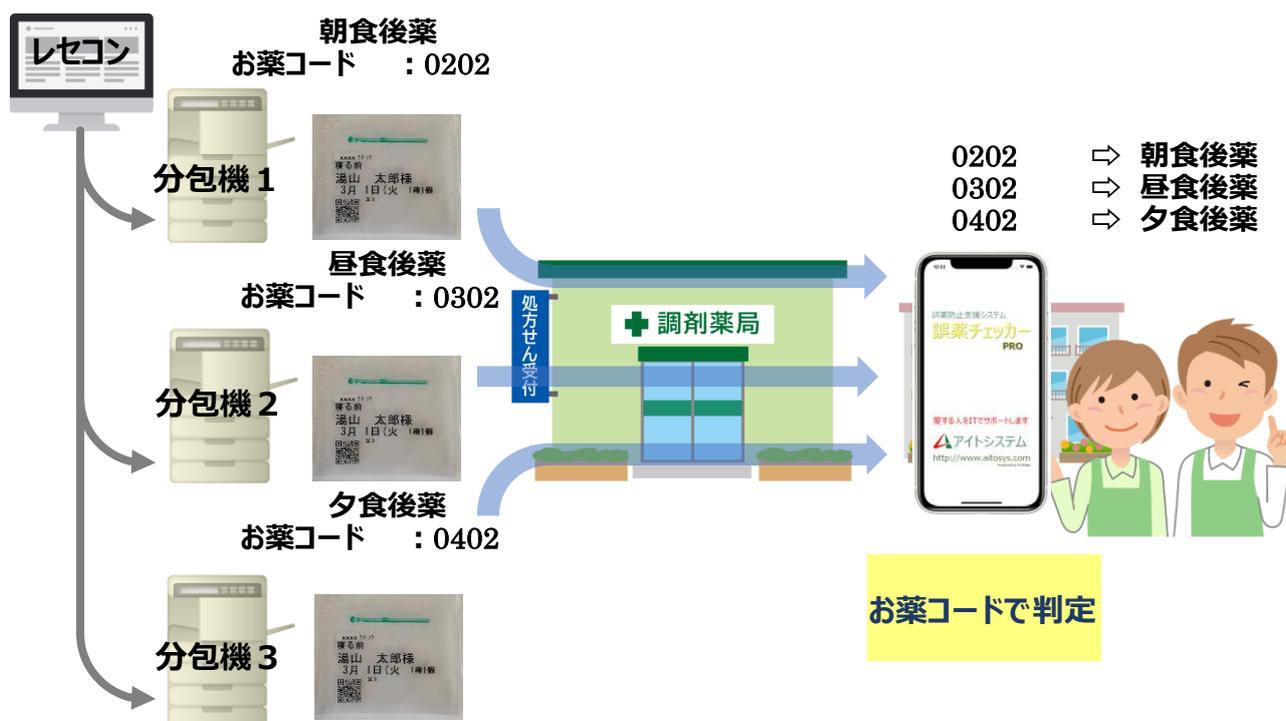
複数の分包機で QR コードを印字する場合

分包機で印字される QR コードデータのお薬(用法)コードはお薬種別毎にユニークな値でなければいけません。もし、同じコードで異なるお薬種別があると、QR コード読み取った場合に間違ったお薬を正しいと判定してしまう可能性があるからです。

薬局で QR コードを印字する分包機が 1 台の場合は問題ありませんが、複数の分包機で QR コードを印字する場合、お薬(用法)コードの管理が必要となります。

方法 1 : レセコンで集中管理

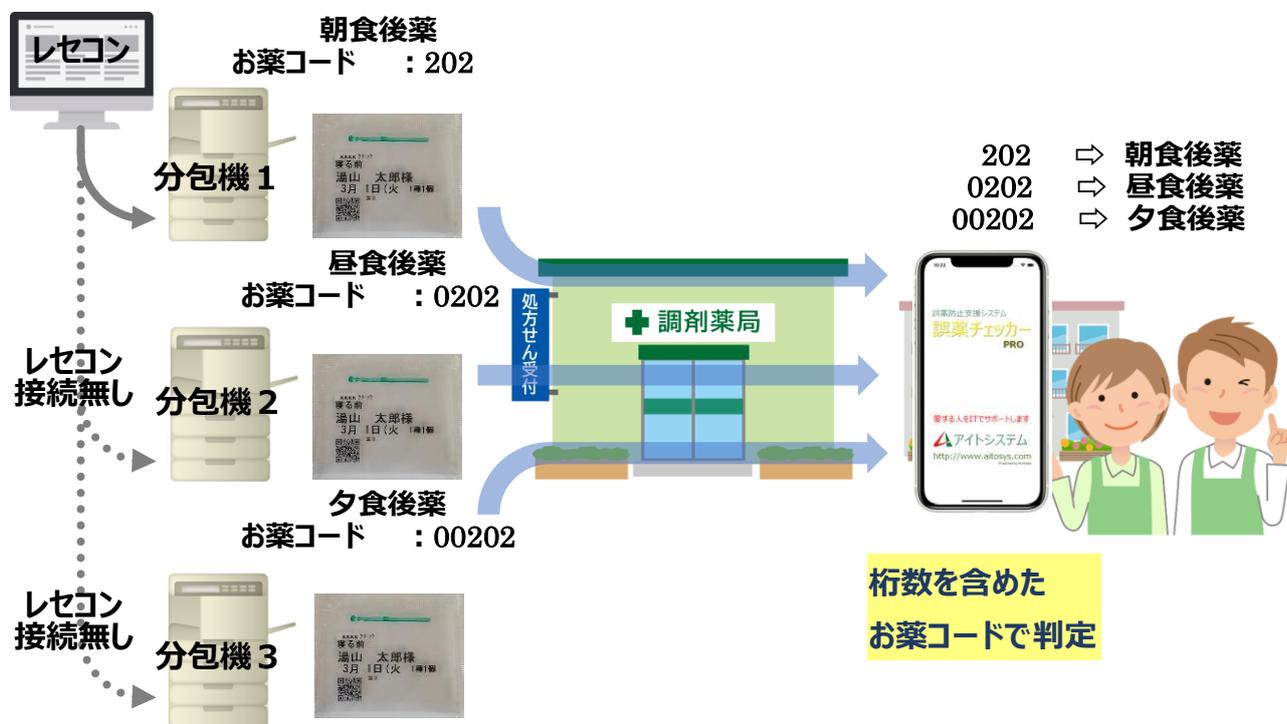
お薬(用法)コードをレセコンで集中管理して、同一のお薬(用法)コードが割り当てられないようにする方法です。お薬種別毎にユニークな値が割り付けられるので、誤薬チェッカーアプリでは QR コードのお薬(用法)コードで判定を行います。



方法 2 : お薬(用法)コードの桁数を含めた判定

レセコンに接続されていない分包機があり、お薬(用法)コードの値の振り直しができない場合、分包機毎に自動生成されたお薬(用法)コードを使用することになります。この場合、異なるお薬種別に同じコードが割り付けられる可能性があり、QRコードの判定時に間違ってお薬を正しいと判定してしまう可能性が出てきます。

このような場合、分包機毎にお薬(用法)コードの0詰め桁数を変える事で誤判定を防ぐ事が可能です。



分包機 1 のお薬(用法)コードは 3 桁、分包機 2 のお薬(用法)コードは 4 桁、分包機 3 のお薬(用法)コードは 5 桁に 0 詰めを行うことで同じ値でも異なるコードとして認識します。

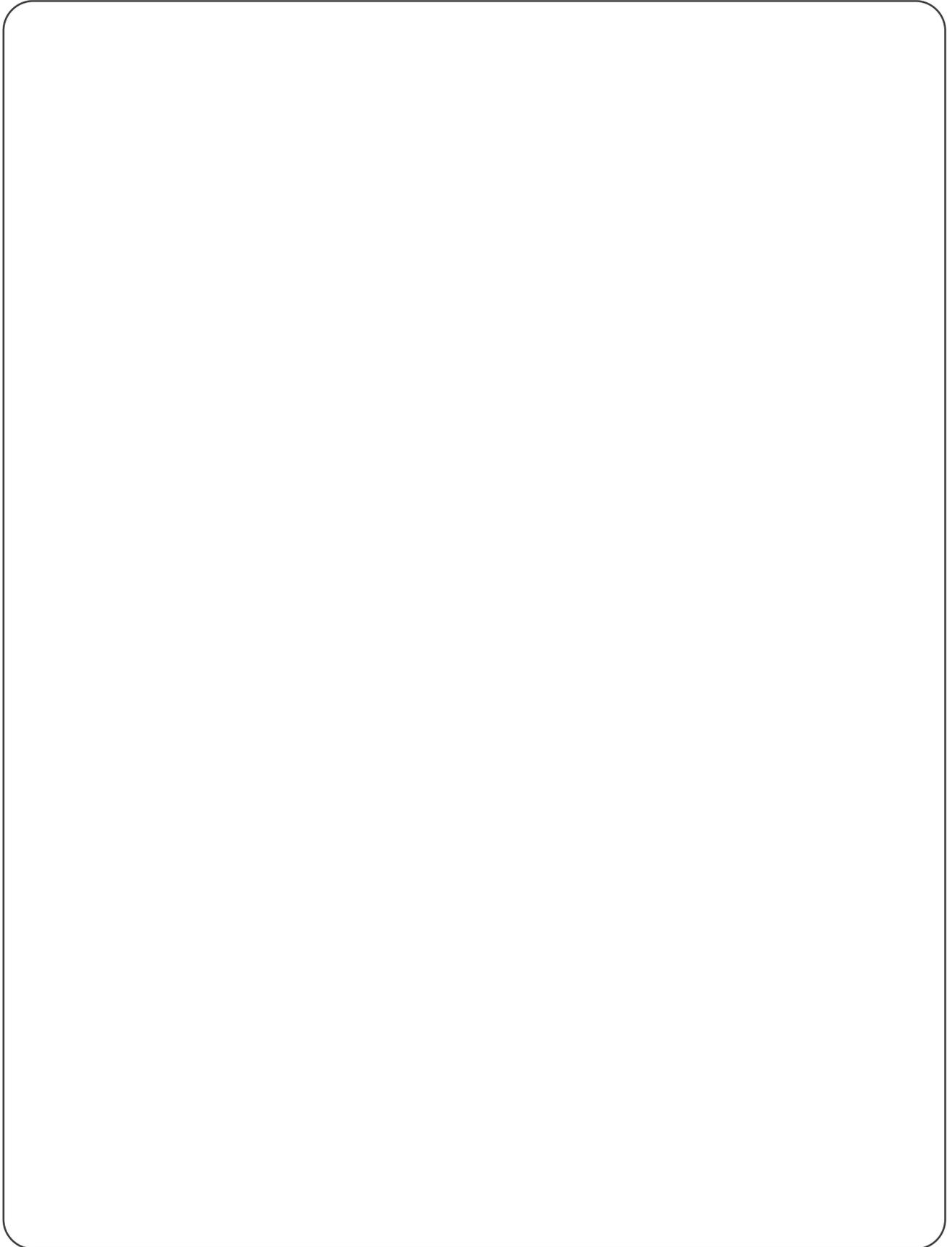
導入後の運用管理

ID 氏名 CSV ファイルの更新

誤薬チェッカーシステムの導入後、介護施設様の服薬対象者の変更があった場合は、ID 氏名 CSV ファイルを更新する必要があります。

薬局様が、ID 氏名 CSV ファイルを更新して、介護施設様で ID 氏名 CSV ファイルのダウンロードを実行することで、新たな対象者の誤薬チェックができるようになります。

×E



メモ

A large, empty rounded rectangular box with a thin black border, intended for taking notes. It occupies most of the page area below the header and above the footer.

● **アイトシステムのホームページ <http://www.aitosys.com>**

各種製品情報、サポート案内等の情報を提供しております。

● **製品に関するご質問・ご相談**

製品に関するご質問・ご相談に電話お答えします。

【電話番号】0800-200-2790（通話料無料）

上記電話番号を利用できない場合や携帯電話等からは、0773-45-3166に連絡をお願いします。

※サポート受付時間：祝日を除く平日(月曜～金曜)9時から17時まで

製品に関するご質問・ご相談にメールでお答えします。

【サポート専用メールアドレス】 support@aitosys.com

ご質問・ご相談の際は購入品のシリアル番号及びアプリ版数お知らせください。アプリ版数は「設定」メニューの「誤薬チェッカーについて」を参照下さい。

使用した音素材：OtoLogic(<https://otologic.jp>)

本ページの記載の情報は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承下さい。
最新の情報はアイトシステムのホームページ(<http://www.aitosys.com>)にてご確認ください。

株式会社アイトシステム 〒620-0055 京都府福知山市篠尾新町 4-1-1 アミックビル 3F